

本事業では、今年度より土佐町が実施する「スポーツ・健康まちづくり推進事業」（スポまち！長官表彰2023）の推進力となる単体コンテンツの造成を目的として提案を行う。具体的には、①カヌー競技による国際交流を含めたツーリズムの実現、②高知県内で唯一のSDGs未来都市に指定されている土佐町として、アウトドアアクティビティに環境の要素を取り込んだツーリズムのトライアル、③地域独自の資産であるさめうら湖とその周辺に整備された施設群「湖の駅」を活用した多様な観光イベントの開催である。さらに翌年度以降の展開としては、上記取り組みの定例化/事業化を図るとともに、SDGs土佐町とリンクした取り組みの枠を広げ、地域との連携を深めていく。

取組の概要

1. カヌー競技ツーリズム

海外トップアスリートを招聘したフレンドリーマッチ&ワークショップを通じて「観るスポーツとしてのカヌー競技」の価値を創出し、地域独自のコンテンツとしての持続的基盤を構築する

2. アウトドア×エコツーリズム

カナディアンカヌー/SUPに乗って湖のゴミ拾い、環境に関心の高い層が参加するワークショップを通じて、「ツーリズム×環境」のコンセプトを国内外にアピールする。そのフィードバックをまちづくりの原動力として活かしていく

3. 湖周辺関連施設の観光イベント

本事業に係る国際文化の紹介やインナー施策としてのコミュニティスポーツの実施を上記2つの取り組みに加えることで町の総合的な魅力度を高める



カヌー競技ツーリズム



アウトドア×エコツーリズム（湖ガイドツアー&湖のゴミ拾い）



「湖の駅」を構成する施設群：施設内及びその周辺で国際文化の紹介やコミュニティスポーツを実施

提案者である（社）土佐町スポーツコミッションが実施主体、土佐町役場がアウトドア×ツーリズム及び財務サポート、観光コーディネート機能を担う

実施体制

課題

1. 地域の豊かな自然とカヌー競技の魅力が観光客及び地域住民に十分に認知されていない
2. 湖とその周辺は人里から離れており、持続可能な観光開発のための環境整備への意識が薄い
3. 湖とその周辺が多く地域住民にとってまだ親しみを感じる場所となっていない
4. 地域住民や観光客に提供できるスポーツやレクリエーションの選択肢が限られている
5. 結果、関係人口の増加に向けた、地域への愛着が醸成されていない

【定量的目標】

1. カヌー競技をボートに乗って至近距離から観戦（30名）
2. カナディアンカヌー/SUPに乗って湖のゴミ拾い（50名）

【定性的目標】

1. 地域（嶺北・土佐町・さめうら湖）への関心度の向上  
地域のカヌークラブ「さめうらカヌーアカデミー」を国内及び世界に向けた「顔」に育成していく機運の醸成、また、湖面アクティビティ等とエコを掛け合わせた独自のツーリズムを推進するユニークなエリアとしても国内外からの関心が高まる。
2. コンテンツ、ツアーへの満足度  
参加者側からのSNS等での情報発信がひろく行われる。また、カヌー競技団体、環境団体、コミュニティスポーツ団体からの反響等により定例開催への要望や新たな提案が集まる。

目標到達点

ターゲット

1. カヌー競技者及び関係者
2. 豊かで美しい自然環境での時間を過ごしたい社会人および外国人
3. 自然・環境問題に関心のある学生、学校関係者、企業関係者

【地域性】

1. 地域特有の資源を生かす工夫 ～自然環境の活用、環境教育の統合～
2. 地域連携・地域住民にも活用できる工夫 ～児童や生徒、海外出身の住民との連携～

【将来性】

国外から選ばれる優良コンテンツになり得るための工夫

1. さめうら湖と地域をカヌー競技の世界的戦略拠点に
2. 英語対応+国際カヌー連盟等の組織を通じた戦略的なプロモーション展開

地域性・将来性